

令和6年度 長野県図書館協会

デジタル版 **小中学校図書館部会だより** 第167号

学びと心のより所となる学校図書館めざして

長野県図書館協会小中学校部会
部会長 林 明美

今日コロナ禍を超えていく学びの改革が求められ、今まで通りを見直し多様性を包み込み、地域、保護者、教師、児童、生徒と連携し探究する学びを目指して取り組んでいます。この変革の時代においても学校図書館は、いつでも児童生徒の学びと心のより所となる魅力あふれる場所でありたいと願っています。小中部会では、学校内外の連携による学習・読書・情報センターの機能の構築を目指します。

本年度第74回長野県図書館大会（須高大会）のテーマは『図書館という希望～今こそ「読書のよろこび」「図書館の存在意義」を語り合おう！』です。須坂市文化会館メセナホールをメイン会場、須坂市墨坂中学校をサブ会場として分科会、事例発表、基調講演を実施する計画が進んでいます。AI技術がこの先社会にもたらす進化は計り知れず、また制限を余儀なくされたコロナ禍を経験してきた今だからこそ、読書のよろこびや図書館の存在意義や未来への可能性を考え合う私たちの貴重な学びの機会となることでしょう。多くの皆様にご参加いただけましたら幸いです。

GIGA スクール構想により、一人一台端末も利用できるようになり情報活用方法の多様化とともに、改めて読書の効果、読解力の育成について注目されています。小中部会では、各委員会、コンクール事業そして地区学校図書館研究会を中信（安曇野支部）・南信（上伊那支部）の開催を予定し、活動を進めて参ります。

具体的な重点は以下のとおりです。

- 1 知的活動を促し、自ら学ぶ力を育てる「学習センター」としての学校図書館
 - ・授業のねらいにそった学習図書、資料の情報提供、学校司書と連携した授業づくり
 - 2 創造力を培い、豊かな心を育む「読書センター」としての学校図書館
 - ・推薦図書の選定と情報提供ならびに読書感想文・読書感想画の募集と資料提供
 - 3 情報活用能力を伸ばす「情報センター」としての学校図書館
 - ・図書館資料を活用した児童生徒や教員のニーズへの幅広く正確な対応
 - ・情報活用能力を培う図書館指導の推進
 - 4 学校内・外が連携して教育力を高める学校図書館
 - ・司書教諭と学校司書とのいっそうの連携及び資質向上の研修推進
 - ・学校図書館実務マニュアル改訂3版（WEB版）の活用と普及
 - ・公共図書館等、他の図書館との連携による図書館機能の充実、開かれた図書館作り
 - ・司書教諭としての学校図書館教育に関わる取り組み・研究を進める。
 - 5 学校司書の適切な配置に向けての活動
 - 6 図書館研究大会の推進・県図書館協会との協働
 - ・第74回県図書館大会開催支部（須高支部）との連携と協力
 - 7 第44回全国学校図書館研究大会（高松大会）開催への参加協力
- 本年度も本部会へのご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

令和6年度 長野県図書館協会小中学校図書館部会役員と業務分担

幹事		
役名	氏名	学校
部会長	林 明美	寺尾小学校
副部会長	長井 裕之	徳間小学校
	山本 直佳	治田小学校
常任幹事	高橋 俊	吉田小学校
幹 事	大橋あゆみ	松代小学校
	山岸ともみ	松代中学校
	加藤 敦子	小布施中学校
	山岸 孝至	優良図書研究所
	宮入 勝彦	常盤中学校
	金井 直樹	立科小学校
庶務幹事	小林 正代	長野県図書館協会

支部代表者		
支部	氏名	学校
佐久	金井 直樹	立科小学校
上小	北沢 敦	東塩田小学校
諏訪	三澤 ゆり	金沢小学校
上伊那	高橋 玲子	富県小学校
下伊那	武井 淳子	竜峡中学校
木曾	倉澤 啓	三岳小学校
塩筑	召田 和美	片丘小学校
安曇野	唐澤 信好	穂高北小学校
大北	蓑輪 勝枝	白馬南小学校
更埴	保坂 和久	更埴西中学校
須高	宮入 勝彦	常盤中学校
中飯	宮本 博	平野小学校
長水	上原 芳則	保科小学校
松本	玉水 智香子	開智小学校

推薦課題図書選定委員		
支部	氏名	学校
佐久	花岡 直美	御代田中学校
上小	松尾 実咲	東塩田小学校
諏訪	守屋 久美	本郷小学校
上伊那	西村 敦子	箕輪東小学校
下伊那	林 宏美	阿智第二小学校
木曾	小島 彩	福島小学校
塩筑	上條 示雄	生坂中学校
安曇野	水野 僚子	三郷小学校
大北	望月 あけみ	大町北小学校
更埴	池田 直子	東小学校
須高	高野かおる	小山小学校
中飯	田中 舞	泉台小学校
長水	越野 敦子	川田小学校
	山崎 晶子	東部中学校
松本	齊藤登希代	菅野中学校
幹事	加藤 敦子	小布施中学校
	山岸 孝至	優良図書研究所

長野県読書感想文コンクール審査員		
支部	氏名	学校
諏訪	守屋 久美	本郷小学校
松本	小野 絵美	筑摩小学校
大北	宮田 一彦	大町西小学校
上伊那	佐々木 浩	箕輪南小学校
塩筑	黒澤 尚美	宗賀小学校
長水	平出 彩紗子	綿内小学校
上小	中島 望	中塩田小学校
須高	清水 幸子	日滝小学校
中飯	小林 真美子	日野小学校
更埴	遠山 恒輝	埴生中学校
佐久	東條 ちひろ	軽井沢中学校
安曇野	鬼塚 千春	穂高西中学校
OB	宮尾 弘子	元小中部会長
OB	宮坂 ゆかり	元須高支部代表
OB	倉澤 悦子	元県審査員
幹事	大橋あゆみ	松代小学校

司書教諭委員		
支部	氏名	学校
佐久	新津 貴子	立科小学校
下伊那	村田 結子	伊賀良小学校
木曾	徳武 美穂	開田中学校
安曇野	宮尾 菜々美	穂高南小学校
更埴	服部 伸也	戸倉小学校
須高	徳武 育	日野小学校
中飯	中村 仁志	平野小学校
長水	小林 将直	柳町中学校
幹事	長井 裕之	徳間小学校

学校司書委員		
支部	氏名	学校
上小	宮島 恭子	丸子中学校
諏訪	宮坂 順子	原中学校
上伊那	宮下 郁	南部小学校
塩筑	山下 奈巳	吉田小学校
大北	清水 亜衣	小谷小学校
松本	筒木 千聖	大野川小中学校
長水	片井 知美	豊野東小学校
幹事	山本 直佳	治田小学校

令和6年度 事業計画

1 第74回 長野県図書館大会（須高大会）

- (1) 期日 10月12日（土）午前10時～午後3時40分（受付開始午前9時30分）
- (2) 場所 メイン会場 須坂市文化会館メセナホール（実践事例発表、講演会）
サブ会場 須坂市立墨坂中学校（分科会）
- (3) 大会テーマ 『図書館という希望
～今こそ「読書のよろこび」「図書館の存在意義」を語り合おう！』
- (4) 分科会
 - ① 情報センターとしての図書館
 - ② 司書の強い味方！～学校図書館実務マニュアル
 - ③ 読書感想文の未来はどうか？
 - ④ ビブリオバトル～教育実践に学ぶ
 - ⑤ 「デジとしょ信州」入門①学校での活用
 - ⑥ 「デジとしょ信州」入門②読書バリアフリー
 - ⑦ 視覚障害者サービスの実践から
 - ⑧ 公共図書館のSNS広報テクニック
 - ⑨ 「おはなし」で子どもを育てる～おはなしボランティアができること
- (5) 実践事例発表
 - ① 「ICTを活用した全校ビブリオトーク『ビブリオレビュー選手権』」
須坂市立東中学校 図書館司書 坪井巧子
 - ② 「長野県の電子図書館『デジとしょ信州』を使ってみよう！」
市町村と県による共同電子図書館運営委員会
- (6) 基調講演 午後2時～午後3時30分
演 題 「幼年童話という魔法と私」（仮題）
講 師 角野 栄子 氏（児童文学作家）
- (7) 参加申し込み
 - ① 参加費 2,000円 講演会のみ 1,000円 別日程の分科会のみ 1,000円
 - ② 参加申し込み方法 電子申請、FAX、郵送による。参加費は銀行振り込み

2 全国学校図書館研究大会（高松大会）への参加

- 期日 令和6年8月8日（木）・9日（金）
オンデマンドによる分科会の配信は8月10日（土）～8月31日（土）
会場 サンポートホール高松（香川県高松市）

3 地区学校図書館教育研究大会

- 南信 上伊那支部 11月11日（月）
中信 安曇野支部 10月28日（月）

4 第47回長野県読書感想文コンクール実施計画

- (1) 支部審査
 - ・各校では学年別、類別（1～3類）に、原則として各学級1点、応募できる。
 - ・各支部で審査員を委嘱し、小学校（低・中・高学年）及び中学校の別に審査し、各類別に5点以内を選出し県図書館協会事務局へ送付する。

- (2) 県審査
 - ・県審査員は原則各支部より1名選出し委嘱する。
 - ・県審査への応募しめきり 10月 3日(木)
 - ・第1回審査会 10月 8日(火)
 - ・最終審査会 11月 7日(木)
- (3) 入賞作品は学年(小低・小中・小高・中学)毎に各類(1～3類)で金賞5作・銀賞10作・銅賞10作(以内)とする。
- (4) 県コンクール入賞作品「ひろがる読書」の発行
 - ・金賞作品を掲載する。
 - ・銀賞・銅賞の作品は題名・氏名・学校名のみ掲載する。
- (5) 金賞作品から優秀作品を全国コンクールへ出品する。

5 読書感想画コンクール実施計画

- (1) 小学校低学年・高学年・中学校の部があり、それぞれに自由読書と指定読書の区分がある。一人で両方とも応募できる。
- (2) 用紙・絵の具については自由。版画・はり絵も可。
- (3) 応募しめきり 令和7年1月12日(日)必着
- (4) 提出先 県立図書館内読書感想画コンクール事務局
- (5) 審査会 1月14日(火) 幹事会で実施
- (6) 優秀作品を38点選び、賞状を贈る。
- (7) 各部・区分毎、優秀作品の中から2点以内で読書感想画中央コンクールに応募する。

6 各委員会の活動計画

- (1) 司書教諭委員会
 - ・司書教諭の仕事、学級担任や司書との連携をめぐる現状と課題の把握
 - ・GIGA スクール構想、タブレットの利活用が本格的に運用される中、学校図書館での利用指導・読書指導と関連して、児童生徒への本の紹介に係る課題を考える。
 - ・各種調査及び委員会による検討により明確になった事項をリストアップしていく。本結果を年度末のステップアップ研修で全県に発信していく。司書教諭だよりの発行。
- (2) 学校司書委員会
 - ・授業に生かせる図書館のあり方を多角的に求め、実践例を集め、実践をする。
 - ・司書教諭と学校司書の連携に関わる事例の収集と紹介
 - ・「新鮮で使いやすい図書館にー学校図書館実務マニュアルー改定3版(Web版)」の有効利用について、PR活動・図書館ボランティアとの読み合わせなどの方法を考えて実践
- (3) 推薦課題図書選定委員会
 - ・推薦図書・教科学習図書の選定(年2回)
 - ・推薦図書は県図書館協会ホームページに掲載し、支部を通じて各校へメール配信する。
 - ・県読書感想文コンクール課題図書の選定(推薦図書の中から)

7 「部会だより」発行計画

- (1) 部会だよりを年3回発行する。
 - ・第167号(7月)本年度事業計画ほか
 - ・第168号(12月)県大会・全国大会・地区大会報告・参加者の声ほか
 - ・第169号(2月)本年度まとめ、支部だよりほか
- (2) 県図書館協会ホームページに掲載し、支部を通じて各校へメール配信

8 長野県図書館協会専門研修

(1) 図書館職員等ステップアップ研修

NO	日時	内容	講師	開催方法
1	11月21日(木) 15:30~17:00	著作権と学校図書館	原口 直(東京都公立中・東京学芸 大学附属世田谷中教諭)	オンライン
2	12~2月	デジタルアーカイブ関連 複数回	県立長野図書館職員	参集
3	2月	パスファインダー講習会 実践編	篠原由美子(佐久市立図書館長) 西入幸代(NPO上田図書館倶楽部 情報部会長)	オンライン
4		読書バリアフリーのための学校図書 館と公共図書館の連携	信州デジとしよ他	オンライン

(2) 読み聞かせ講座

No.	日時	会場	講師	内容
1	7月24日(水) 13:00~14:30	中野市立平野小学校	堀内京子	読み聞かせの基本・選書・ 実演 絵本から幼年童 話、昔話へのつなげ方
2	7月31日(水) 10:30~12:00	筑北村立筑北小学校	宮坂米子	読み聞かせについて 絵本選びの方法
3	①9月21日(土) ②11月9日(土) 10:30~12:00	飯島町図書館	矢崎恵実子	①読み聞かせの基本 ②読み聞かせの実践
4	11月15日(金) 午後	阿南町立図書館	下沢洋子	読み聞かせ中級 (ステップアップ)講座

令和5年度 小中学校図書館部会決算報告

歳入決算額 2,103,633 円

歳出決算額 1,837,095 円

差引 残額 266,538 円（次年度へ繰越）

歳入

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増減	説明
部会費	560,000	560,000	0	本会計より
研究協力費	600,000	600,000	0	優良図書研究所より
補助金	65,200	64,400	-800	県立長野図書館より地区大会共催負担金として12,800 全国SLAより 読書感想画審査費として50,000 研究助成金として1,600
助成金	20,000	20,000	0	全国SLAより研究助成金として
雑収入	72	5	-67	利息
繰越金	859,228	859,228	0	前年度繰越
合計	2,104,500	2,103,633	-867	

歳出

科目	予算額	決算額	増減	説明
地区研究会費	360,000	233,580	-126,420	北信64,400 東信40,000 南信120,000 旅費9,180
県大会費	10,000	0	-10,000	
コンクール費	540,000	510,595	-29,405	感想文審査費、感想文賞状印刷、課題図書
研究委員会費	380,000	350,080	-29,920	図書選定委員会、学校司書委員会、司書教諭委員会
会議費	50,000	22,460	-27,540	幹事会2回、支部代表者会なし
北信越大会費	240,000	236,868	-3,132	助言者・発表者・幹事7名経費
全国大会費	0	0	0	
支部活動費	300,000	300,000		支部活動補助 20,000×15支部
負担金	74,000	73,500	-500	全国SLA負担金53,500、正会員費20,000
事務費	100,000	89,240	-10,760	宅配便料金、切手代
雑費	30,000	20,772	-9,228	振込手数料等
印刷費	0	0	0	
積立	0	0	0	北信越大会用 積立残高540,807円
予備費	20,500	0	-20,500	
合計	2,104,500	1,837,095	-267,405	

令和6年度 小中学校図書館部会予算

歳入予算額 1,411,000 円

歳出予算額 1,411,000 円

差引 残額 0 円

歳入

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	説明
部会費	560,000	560,000	0	本会計より
研究協力費	500,000	600,000	-100,000	優良図書研究所より
補助金	64,400	65,200	-800	県立長野図書館より地区大会共催負担金として12,800 全国SLAより 読書感想画審査費として50,000 研究助成金として1,600
助成金	20,000	20,000	0	全国SLAより研究助成金として
雑収入	62	72	-10	利息
繰越金	266,538	859,228	-592,690	前年度より
合計	1,411,000	2,104,500	-693,500	

歳出

科目	予算額	前年度予算額	増減	説明
地区研究会費	240,000	360,000	-120,000	1地区120,000×2地区
県大会費	10,000	10,000	0	企画運営委員会、発表者旅費
コンクール費	510,000	540,000	-30,000	感想文審査費、感想文賞状印刷、課題図書
研究委員会費	350,000	380,000	-30,000	図書選定委員会、学校司書委員会、司書教諭委員会
会議費	30,000	50,000	-20,000	幹事会
北信越大会費	0	240,000	-240,000	
全国大会費	28,000	0	28,000	香川県高松市 オンライン参加7,000×4名
支部活動費	0	300,000	-300,000	
負担金	114,000	74,000	40,000	全国SLA負担金54,000 正会員費20,000 ステップアップ研修費として本会へ40,000
事務費	90,000	100,000	-10,000	宅配便料金、切手代
雑費	20,000	30,000	-10,000	振込手数料等
積立	0	0	0	北信越大会用 積立残高540,807円
予備費	19,000	20,500	-1,500	
合計	1,411,000	2,104,500	-693,500	

部会だよりは長野県図書館協会ホームページでもご覧いただけます。

長野県図書館協会小中学校図書館部会だより 第167号
発行日 令和6年7月19日
発行者 長野市若里1-1-4 県立長野図書館内
長野県図書館協会小中学校図書館部会 (代表 林明美)